

# 第1号議案 令和元年度 事業報告

## (活動の目的)

弥生が丘地域内の各構成団体の連携や協力を勧め、地域の活性のための諸課題解決と地域資源の活用をめざし、三田市との協働のもと、多世代交流の場の拡充や地域情報活動の円滑化を図る。

構成団体間の更なる連携の強化を図りつつ、活動団体やグループが地域のあらゆる人たちと一体となって取り組む事業(オープン事業)や、多世代交流事業を核とし、益々コミュニケーションの輪を地域の隅々まで広げ、絆を重視した活動を行い、少子高齢社会に適応した、弥生らしい「安心・安全」で「明るく・住みよいまちづくり」を目的とする。

## (活動の内容)

### I. 主催事業

- 1) まち協事務員を常時1名(3名シフト)体制で継続雇用し、まち協や各構成団体の事務作業の軽減につなげた
- 2) 『やよい夢ひろば』の整備を完了した。多世代・地域間交流の場として利活用を開始した。  
活用事例:・老人クラブ「弥生会」グランドゴルフ部有志による地域住民へのオープンスクールの開催。  
令和元年10月スタート(毎週木曜日実施)(12日実施、参加者延べ約150名)  
・老人クラブ「弥生会」主催のいきいき百歳体操メンバーの健康散歩(ノルディック・ウオーキング)  
令和元年10月スタート(毎週月曜日)(15日実施、参加者延べ約80名)
- 3) 多世代交流バス旅行の実施・定着化(本年度で4回目の実施)  
10月20日(日)実施 京都美山かやぶきの里～舞鶴方面 大型バス4台—163名参加
- 4) 地域への情報発信目的で「弥生まち協だより」を発行した(3号:元年8月、4号:2年1月)

### II. 共催事業

- 1) 街区公園の除草作業(三田市公園みどり課協定事業)  
自治会(ほっと841)主体で、2・3丁目児童公園の除草を年3回実施した。参加者、延べ約50名
- 2) ほっと841による『やよい夢ひろば』の維持管理作業の実施(年間5回、参加者延べ約50名)

### III. 支援事業

・新規の地域活動事業や構成団体主催事業の内、地域住民全般に広く参加を求めている事業を対象に支援を行った

- 1) いきいき百歳体操(毎週金曜日に実施)の部屋代の一部を支援  
—弥生会主催の健康維持事業(年間52回、参加者延べ約1,000名)
- 2) 弥生ふるさと夏祭り(8月31日実施)の器材等のレンタル代の一部を支援  
—自治会主催の夏まつり(参加者約2,000名)
- 3) もちつき大会(12月1日実施)の器材等の一部を支援  
—自治会主催事業(参加者約200名)
- 4) とんど(1月12日実施)の器材等一部を支援  
—地域グループ有志による事業(参加者約250名)
- 5) コミセン内に設置のAEDのレンタル代や、防災用デジタル簡易無線機の電波使用料を支援

### IV. 後援事業

・地域に役立ち、地域全住民が参加できる自主独立した以下の活動事業に対し後援した

- 1) カフェやよい(毎週火曜日実施:喫茶&軽食事業)(自主財源)(年間33日、利用者延べ約800名)
- 2) オアシスやよい(毎月第3土曜日実施:居酒屋交流事業)(自主財源)(年間11日、利用者延べ約350名)
- 3) 「やよいっこサロン」実行委員会による、てらこや&宿題お助け隊事業(毎週月・木・金、及び夏・冬休み)  
(参加者、延べ2,000人)
- 4) 弥富(ヤフー)こうみん未来塾(年3回開催:富士が丘と協働事業、三田市補助事業)(参加者、延べ約80名)
- 5) 生活支援活動「ハートやよい」の側面的な協力を行った